



謹賀新年

## 政治の流れを 変える年に！

日本共産党池田支部長  
町議会議員 山本久子  
普天間基地の移設問題、消費税増税問題さらには政治と金の問題など、民主党政権のこの一年は、民主党の自民党化を印象づける年でした。  
「外交はアメリカいいなり、内政は財界のいいなり」の政治のゆがみを正してこそ、明るい展望が産まれます。日本共産党は、医療や年金などの社会保障を削減から拡充に切りかえる課題、日本農業を破壊するTPP貿易自由化に反対する課題などあらゆる分野でみなさまと一緒に運動を起こし、政治の流れを変える年にしたいと決意しています。  
今年には町議会議員選挙があります。2議席の確保を目指し頑張ります。みなさまのご支援をお願いいたします。

## 「・40歳未満から20歳以上の健康診断を実施する・子宮頸ガンワクチン接種の公費助成に積極的に取り組む・保育料の値下げに向け検討する」—日本共産党池田支部の2011年町政要望書に町回答—

5. 40歳以下の国保被保険者の血液検査を含めた一般健康診断を行うかどうか。  
町回答 平成23年度から全ての被保険者を対象に20歳から40歳未満のヤング検診を実施していきたい。  
6. 保育料を引き下げてください。  
町回答 値下げに向け現在検討中である。  
7. 18歳までの医療費を無料化してください。  
町回答 18歳までの医療費無料化を行っている市町村は、長野県の77市町村の中で、2町6村と少なく、県の制度の上乗せ分でもあるので二分の一の補助もありません。全額一般財源になるので、もう少し内容を精査させていただきます。  
8. 池田が「有機農業の里」になるように指導的役割を果たしてください。  
町回答 有機農業に関する講習会等の開催は、「元気づくり支援金」等の活用を考慮されたい。  
9. 特産農産物（桑茶、桑ずみジャムなど）の生産と加工に援助をしてください。  
町回答 複合経営の一部としての継続が出来るかと思われる。当面、他の作物と同様に有害鳥獣対策等の支援が出来るものと思われる。

10. 地域循環型の町経済システムが推進できるよう商工業者、農業者、消費者、行政、学者などで構成する「検討委員会」を設置してください。その際、次の点を検討してください。  
・栄村、山形県最上町のように町の福祉事業に町民を参加させる循環型町づくりを。  
・小布施に学んで、町は空き店舗の実態把握と活用推進を。借りやすいシステムの構築を。（若い意欲のある人やイベントへの貸し出し）  
・空き店舗の活用で年寄りが集まれる場を。  
・商店街の古い建築物の保存と有効利用を。  
・町の歴史を活かした独自の商品開発を。  
町回答 「委員会」等の設置は考えていない。検討事項についての現状の認識は次のとおりである。  
・福祉事業への町民の方の参加は自由であり、歓迎するところだと思われる。  
・多くの空き店舗には店のご家族の生活物資等が沢山置いてあり、これの片付け処分が手回らない模様である。所有者の多くの方から貸付について否定的な回答が寄せられている。空き店舗の活用で（年寄りが集まれる場所）借用が出来るならば、使用方法は広がると思う。誰が借り受けるかの問題は残るが、古い建築物の保存方法・活用について研究はよいかと思われる。

11. 地元建設業者を利用して家を建てたり、リフォームした場合の施工主への助成制度を行ってください。（愛知県蒲郡市など）  
町回答 エコ・バリアフリー・耐震などの支援補助制度と共に担当係が相互にその制度を研究してみたい。また、近隣市町村の動向にも注目したい。  
12. 「美しい村」の推進を図るため企画推進本部（公募の町民、ガイドマスター、観光協会、行政、議員、大学教授等で構成）を設置して、あるべき姿を検討し、具体的な取り組みを発信するなど町民と協力して進める体制作りをしてください。その際次の点を検討してください。  
・田園環境の保全に向けての条例（土地利用条例）の制定を。建築物の高さ・色、広告物の規制を盛り込んだ「景観条例」の制定を。  
・おもてなしの心を涵養する講演会などの開催を。  
・花とハーブの里づくりの推進を。ハーブ（花）の使用法・栽培法の周知と希望者への種苗配布（無料）を。  
・ウオーキングコースのビューポイントに絞った整備（ベンチ、あづま屋、電線の埋設化など）を。

13. 上下水道の料金を引き下げてください。  
町回答 上下水道料金の改正については3年に1回見直しをしている。見直しは、水道事業使用料等審議会設置要綱の規定に基づき、有識者、議員の10人で構成された審議会にて検討される。使用料金の値下げは、審議会でも話題となり意見交換をしたが、現行では財政状況を勘案すると困難と位置づけられる。審議会より、今後も引き続き調査研究を有する事項として、要望されている。  
14. 町の歴史・文化の展示コーナーを新設してください。  
町回答 麓の終焉の家の活用と島木赤彦と関連付けてアララギ派の資料整備を。  
・旧池田鉄道の駅舎整備を。  
・蔵の保存を。（個人まかせでなく）町回答 歴史・文化の展示コーナーは場所を含めて検討したい。  
・岡 麓終焉の家は活用等を含め資料展示を考えた。  
・旧駅舎及び蔵に関しましては、個人資産でもあるので相談しながら検討したい。  
なお、旧駅舎関係につきましては、標柱等を建てる計画をしている。

## 町民の生活を守り、暮らしやすい町実現に頑張ります！

【挨拶】  
池田町議会議員  
服部久子



新年おめでとうございます。私は議員を2期務めさせていただきましたが、この間、社会情勢が急速に厳しくなり、私たちの生活に大きな負担が覆いかぶさってきました。国は「地域主権」を口実に、地方に社会保障の責任の丸投げをすすめています。住民の生活防衛を果たす町行政の責任は、ますます重要になっていきます。私は、中学卒業までの医療費無料化、食物アレルギーの児童への対応給食や多重債務者の相談窓口設置の実現に力を尽くしてきました。これからも18歳までの医療費の無料化や保育料の引き下げ、交通弱者の足の確保などを要求していきます。みなさまとともに、文化が香り、平和な池田町になるよう頑張る決意です。どうかよろしくお祈り申し上げます。

【挨拶】  
池田町三丁目  
薄井孝彦



新年おめでとうございます。昨年、みなさまにご協力いただいた町政アンケートでは、「お金の心配なく医者へ行きたい！」「介護保険料、国保料が高くて大変！」など切実な要求が寄せられました。これらは、国民健康保険の国負担率を50%から25%に削減するなど、憲法に規定された国の責任を果たしていないことによるものです。このようななかで、町民の福祉を守る自治体の役割がますます重要で、私を育ててくれた故郷「池田町」を美しく・暮らしやすく・町民がいきいきと活躍する町にしたい。そのためには、町民と行政の英知を結集した取り組みが必要で、その一助となるよう力を尽くします。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお祈りいたします。

## 共産党池田支部の町政要望書に町回答

日本共産党池田支部は昨年の町政アンケートを基に「2011年町政要望書」を作成し、昨年11月22日78項目にのぼる要望書を町に提出したところ、12月28日に町から文書回答がありました。今回は主要14項目の回答を紹介します。なお、残りは本紙次号で紹介いたします。ホームページ（ホームページ）は全文掲載しています。

### 主要要望項目と回答

- （太字は前向きな回答）
1. 要介護（要支援）認定で非該当の決定を受けた方、または60歳以上で健康に不安のある方を対象に「生きがいデイサービス」を行ってください。  
町回答 平成18年度の介護保険改正で補助金がなくなり、サテライト事業は廃止した。その分、地区の生きがいサロンの活動を支援し、運動教室を開催している。
  2. 高齢者や障がい者が利用しやすい「交通システム」を整備してください。松川村のように個人宅まで送迎するデマンド方式や福祉タクシーの実施など検討してください。  
町回答 現在考えていません。
  3. 一人暮らし高齢者に町が助成して配食サービスを行ってください。  
町回答 いくつかの業者が配食サービスを行っているため、助成については難しい。
  4. 子宮頸ガンワクチン接種の公費助成を行ってください。  
町回答 国の方針に従い、近隣の市町村の動向を見ながら積極的に取り組んでいきたい。